

「北九州エコマンズ」の実施報告について

1 実施結果

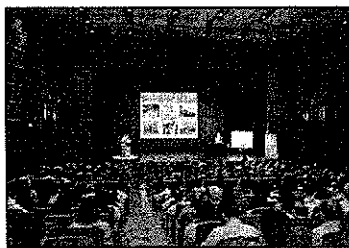
① 全体結果

- イベント総数 34 （国際会議4、環境イベント等19、講演会6、月間イベント5）
- 参加者総数 約38万人（内訳は次頁の実施結果一覧を参照）

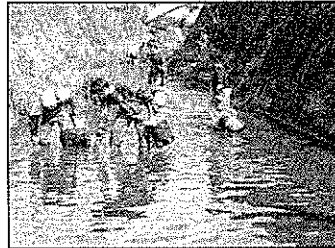
② トピックス

- 国際会議
参加者延べ2,200人（うち海外からの参加者50ヶ国、500人）
- タウンミーティング
参加者 350人
- 市民いっせいまち美化の日
参加者 103,345人（昨年91,551人）、収集量291トン（昨年245トン）
- エコライフステージ2013
参加者 157,000人（昨年156,000人）、出展103団体（昨年87団体）
- エコテクノ2013
参加者 29,651人（昨年27,588人）、出展218団体（昨年264団体）
- 市民いっせい雑がみ回収グランプリ
雑がみ回収量 約100トン（昨年の年間雑がみ回収量約1.2トン）

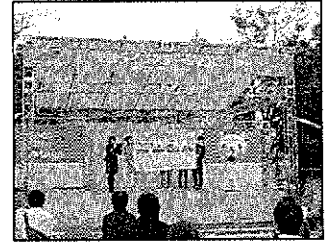
※雑誌等にはさまれて排出されたものを除く。



タウンミーティング



市民いっせいまち美化の日



エコライフステージ

2 総括

① 北九州エコマンズに関わった方々からのご意見

- これまで環境に関する個々のイベントは行われていたが、トータルとして考えられていなかったため、10月をエコマンズとしたことは良かった。継続とPRが大切である。
- 北九州エコマンズとしてトータルにPRしたことで、幅広い方々にイベントを周知することができ、イベントでは来場者数に相乗効果があった。
- 10月のイベントの統一感があり、良かった。
- 北九州エコマンズに関する市民の浸透と関心はまだ低く、周知・啓発が課題である。
- 環境問題に関心がある市民が、この1ヶ月だけでなく、日常的に環境問題に目を向け、環境活動に取り組む機会があることが重要。
- 行政イベントの割合が多かったため民間事業を増やすことが課題である。
- エコマンズを「市が主導」している印象で、いかに「市民」のイベントにしていくかが今後の課題であり目標と感じた。

② 今後の方向性

上記意見のとおり、トータルにPRすることによる統一感とイベント来場者数の増加に寄与するなど、一定の成果を上げており、継続して実施を希望する声もある一方で、市民の関心や認知度の低さ、行政イベントが多く民間事業を増やすことなどの課題や問題点が提起された。

今後については、これらの意見を踏まえ、市民環境力のさらなる強化に向け、今後どのように取り組むのか、検討したい。

※実施イベント結果一覧 (参考)

イベント名	日時	参加者数
タウンミーティング	4日(金)	350人
第3回日本まちあるきフォーラム in 北九州	5日(土)~6日(日)	309人
市民いっせいまち美化の日	6日(日)	103,345人
第6回サイクルツアー北九州2013	6日(日)	1,200人
第5回ひびきエコフェスタ	6日(日)	4,476人
水わくわくフェスタ2013	6日(日)	6,000人
洞海湾! 絶滅危惧植物再生プロジェクト2013・秋	6日(日)	18人
北九州市食生活改善大会	8日(火)	808人
くらしガ、スマート! 2013	11日(金)~13日(日)	13,124人
平成竹取伝説~地域で守る竹林・里山~	12日(土)	45人
ナチュラル素材で作るリース教室	12日(土)~13日(日)	21人
エコテクノ2013	16日(水)~18日(金)	29,651人
第50回北九州市環境衛生大会	17日(木)	754人
OECDグリーンシティ・プログラム北九州レポート発表記念会議	18日(金)	300人
北九州まなびとESDステーション in 北九州エコマンス	18日(金)~21日(月)	133人
第3回「環境未来都市」構想推進国際フォーラム	19日(土)	400人
第3回地域産学官と技術士との合同セミナー	19日(土)	100人
第28回出前育児教室(北九州市保育士会)	19日(土)	117人
新日鉄住金エンジニアリング北九州技術センター「まち美化」運動2013	19日(土)	222人
エコ・メコン産業政策セミナー	19日(土)	65人
エコライフステージ2013	19日(土)~20日(日)	157,000人
都市づくりの将来に関する国際会議	20日(日)	700人
北九州市保育所連盟小倉北支部「保育まつり」	20日(日)	400人
こくらハロウィン	20日(日)	2,000人
第6回アジア太平洋RCE地域会議及び記念シンポジウム	20日(日)~21日(月)	800人
START! きれいな街と北九大~ていたんと一緒にごみ拾い~	26日(土)	15人
映画「よみがえりのレシピ」上映&ふくおか野菜プチ講座	27日(日)	97人
北九州市制50周年記念「市場まつり」	27日(日)	47,000人
「超小型モビリティ」導入促進事業開始式	30日(水)	70人
環境の十月・東田	月間イベント	1,000人
ペットボトルキャップ de アート in 到津市民センター	〃	400人
響灘ピオトープ1周年企画イベント	〃	3,297人
小倉オープンカフェマンス	〃	10,000人
市民いっせい雑がみ回収グランプリ	〃	-